

彦根市子どもの貧困対策計画 ニーズ・視点の整理
～ アンケート調査・資源量調査結果を受けて ～

保育・教育

- 1 家庭教育が大切
- 2 保育・教育の充実
- 3 待機児童の解消
- 4 一時預かりの充実
- 5 幼児教育の無償化
- 6 保育料や学校給食費、教材費等の負担軽減
- 7 学習支援（地域での支援・自習室の提供・生活困窮世帯への個別指導）
- 8 学習塾代への助成
- 9 学校予算の拡充
- 10 就学援助の拡充
- 11 スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの増員
- 12 学校等関係機関への研修・啓発
- 13 夏休み期間中の自習ができる場所の確保
- 14 放課後児童クラブの内容充実
- 15 高校生・大学生を対象とした就学の支援
- 16 食育の推進・啓発
- 17 子どもを対象にしたライフプランに関する学習が必要

生活

- 1 地域から孤立させないしくみ
- 2 フードバンクや制服・学用品等をリユースするしくみ
- 3 演劇やコンサートなどの文化的な体験の機会の提供
- 4 仲間と出会い、一緒に自然体験や集団遊びなどいろいろな活動ができるところ
- 5 ショートステイの充実
- 6 子どもへの就労支援の充実
- 7 地域において職場体験ができるところ
- 8 立ち直り支援、社会参加支援
- 9 ひとり親家庭親子の居場所づくり
- 10 弁護士等専門家による相談窓口の設置
- 11 親の就労支援・学び直し
- 12 利用費用の負担軽減
- 13 住宅への支援・空き家対策
- 14 子ども食堂など子どもたちの居場所づくり
- 15 保護者が家にはいないときなど子どもが安心して過ごす場所やサービスの確保
- 16 医療費の負担軽減
- 17 ワーク・ライフ・バランス、ひとり親の就労、若者の就労など企業・事業所への啓発
- 18 公共交通機関の充実と費用の負担軽減

その他

- 1 行政の相談窓口・コーディネーターの設置
- 2 関係機関による連携強化・ネットワークの整備
- 3 子どもたちを応援するひとづくり・地域づくり（人材育成から市民活動の運営支援までトータルで支援する体制の整備）
- 4 公共施設の充実
- 5 相談体制の充実
- 6 個別相談・個別訪問の充実
- 7 市民への啓発